

福岡スペイン友好協会主催 チャリティーコンサート

¡ España Amiga!

～友なるスペイン～

熱い想いが情熱の国からやって来た！炎の舞うがごときフラメンコ、ほとばしる魂の叫びにも似たギターの音色。いま、フィエスタ（祭）の幕は開く！

平成 16 年 10 月 1 日（金） 18:00 開場 19:00 開演

チケット ¥1500（全席自由）

福岡町公民館ホール

福岡県宗像郡福岡町手光 2222 番地

TEL 0940-43-2100

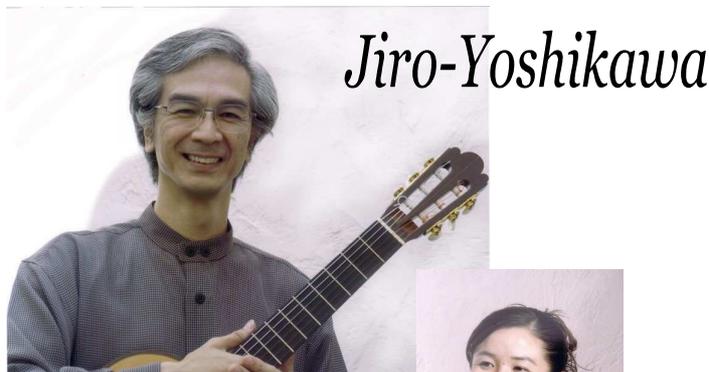
<アクセス>

JR 福岡駅から徒歩 15 分

九州自動車道古賀 IC から 15 分



Tomiko-Kurahashi



Solana



Hisako-Noguchi



<お問い合わせ>

福岡スペイン友好協会事務局 在福岡スペイン国名誉領事館内 [FAX 092-957-6693](tel:092-957-6693)

<チケットお取扱い場所> 在福岡スペイン国名誉領事館・福岡町役場広報秘書課・福岡町公民館

<特別共催> 在福岡スペイン国名誉領事館

※託児あります。（6ヶ月から未就学児まで）ひとり300円。事前にお申し込みください。

—出演者プロフィール—



〈倉橋富子／フラメンコ〉1968年、フラメンコを始める。

当初より九州を拠点として舞踊活動を行う傍ら、77年より度々上京しマルハ・石川のもとでフラメンコはもとより舞踊手として基本的なテクニックや表現方法を身につける。74年、初めて渡西以来、82年より毎年スペインに渡り、エル・ファルーコ、コンチャ・バルガス、カルメリージャ・モントーヤ、マキリージャ、アナ・マリア・ロペス、ファルーカ等に師事する。

さまざまなアーティストのもとで学ぶうちに、ヒターノたちがやっているフラメンコの原点のようなものに魅力を感じ、彼らの持つ力強さ、切れの良さとは何かを常に追い求め続ける。現在、福岡、北九州、久留米、熊本、大分、鹿児島、東京にて「倉橋富子フラメンコスタジオ」を開設。



〈吉川二郎／ギター〉1951年大阪生まれ。関西学院大学卒業。15歳よりギターを始める。

77年、スペインに渡りフラメンコギターの巨匠・マヌエル・カーノに師事。78年、グラナダにて第1回リサイタル開催。86年、日本人として初めての自作のフラメンコギター協奏曲を発表、大阪シンフォニー管弦楽団と共演。88年には、全曲オリジナルのフラメンコ曲を収録のCDアルバム『迷路』を発表。以後、93年『夢の窓』、95年『月の宮古』、97年『雪女』、98年『め

のう岬』、2000年『星の物語—オリオンの伝説』、03年『スペインの魅惑』をビクターから発表、積極的な創作演奏活動を続ける。2003年11月、川西市民文化賞を受賞。



〈野口久子／ギター〉兵庫県尼崎市出身。関西学院大学卒業。1986年から吉川二郎に師事。

スペインでホセ・マヌエル・カーノにレッスンを受ける。1998年から吉川二郎の2重奏のパートナーとして公演に同行。CD「星の物語」と「スペインの魅惑」の録音にも参加。



〈SOLANA (ソラーナ)／ピアノ&ボーカル〉2004年6月に結成された、ピアニスト・

新谷千晶と宗像在住のボーカリスト・SATOKO (吉住さと子)のデュオ。クラシックからポップス、日本の歌、外国曲を問わずさまざまなジャンルをこなし、異色ユニットとしていま最も注目されている。

ホテル、レストラン、病院などでのライブに多数出演。

〈チャリティーコンサート開催の目的〉

2004年3月11日、スペインの首都マドリード中心部にある三つの駅で、四つの列車が10分間に次々と爆破され、車輻は大破し死者190人、負傷者1500人の大惨事となりました。福岡スペイン友好協会では、この列車同時爆破テロにより尊い命を落とされた方々へ心から哀悼の意を表するとともに、被災地の一日も早い復興を願っております。

そこで、この事件により亡くなられた方々のご家族や負傷された方々へできうる限りの支援を行うため、この度チャリティーコンサートを開催する運びとなりました。

このコンサートで得た収益は、復興支援の義援金として全額スペイン大使館を通じて被災地へ送らせていただきます。皆様方のあたたかいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。